

オルソリハビリテーション病院 画像診断部

技師長 中村伸治

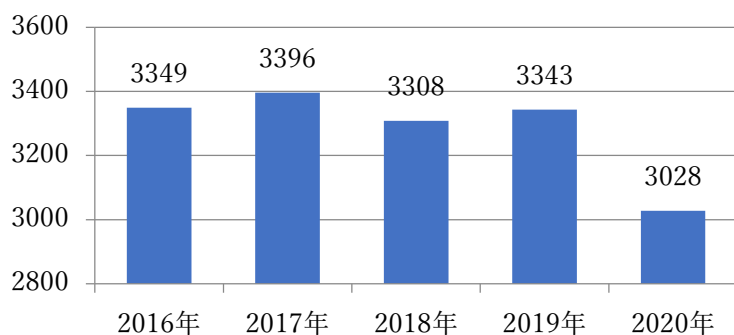
活動状況

画像診断部の業務として一般撮影をオルソリハ病院担当技師1名が行っています。

2020年の一般撮影件数の内訳は外来14.3%、入院85.7%で合計3028件です。昨年と比べると315件少なくなっています。(図1)(図2)今年にはコロナウイルスの影響があり、一年を通して外来患者さんが少なかったように思います。特に5月は入院患者さんの撮影も少なかった。6月にX線を絞るコリメーターが故障して、交換しました。最新のコリメーターには面積線量計がついていて、撮影の度に照射線量が表示されるようになりました。

フラットパネル2台を使用して鮮明なデジタル画像を提供しています。フラットパネルは2008年から使用していて、間もなく部品の供給ができなくなるそうです。買い替えの必要があります。備品チェック表を用いて機器の安全、性能維持、安定した画像提供に努めています。放射線管理では撮影室の漏えい線量の測定を年2回行なっています。

【図1】オルソリハビリテーション病院
5年間のX線撮影件数推移



【図2】月別件数

